

テーマ：未定

講師：副島広海氏（鉄道総合技術研究所 理事長）

参加費：3,000円

問合せ先：日本 OR 学会事務局

●平成11年度研究部会新設・継続申請受付

新しい部会活動のご提案を学会事務局までお寄せください。また、現在活動中の部会のうちで、来年度も継続して活動することを希望される部会の主査の方は継続の申請をしてください。締切は11月30日(月)です。部会のメンバーの公募につきましては、研究普及委員会がお手伝いいたします。

詳細につきましては次号(11月号)をご参照ください。

OMEGA特集号(日本OR学会40周年記念号) 発刊のお知らせ!!

世界的に権威のある学術雑誌“OMEGA: The International Journal of Management Science”から、日本 OR 学会の創立40周年を祝う特集号として“Evaluating Performances for Activities in Pacific RIM Countries”が発刊されました。この特集号は日本 OR 学会創立40周年記念事業企画推進委員会近藤次郎委員長の巻頭論文で始まり、合計12本の研究論文が収められております。内容は DEA, AHP, L_1 ノルムの時系列分析などの経営評価や分析に有用な OR 手法をどのようにアジア、太平洋地域の政策決定や企業戦略に応用するかを中心にした論文集です。テキサス大学のクーバー先生と政策研究大学院大学(当学会前会長)の刀根薫先生が客員編集員を務められました。日本 OR 学会といたしましては特別に2,500円(実際価格:10,000円)でこの特集号(188頁)を配布いたします。ご希望の方は、学会事務局へお問い合わせください。

●助成案内

・鹿島学術振興財団 平成10年度研究助成

助成の趣旨：都市・居住環境の整備および国土・資源の有効利用等による国民生活環境の向上、わが国学術の発展ならびに学術の国際交流を図るため、この目標にかなった研究に対して助成を行い、わが国学術の向上発展に寄与しようとするものである。

助成対象分野：都市ならびに居住環境の向上、災害・公害の防止、国土の有効利用と保全、交通・輸送能力の向上、海洋の利用と保全、水資源の確保と有効利用、エネルギーおよび資源の輸送・貯蔵・有効利

用、廃棄物の処理と再資源化、文化的遺産・自然環境の保全など。

助成対象研究者：上記対象分野に関する研究を行う研究者または研究グループ、特に学際的組織で行われる研究が望まれる。

助成金額：総額4500万円(1年間)、1件当りの助成金は、継続期間の分も含めて300万円ないし1000万円。

推薦締切：平成10年11月20日(OR学会の推薦を希望される方は、10月20日(火)までに学会表彰委員会宛に書類をご提出ください)

問合せ先：〒107-8502 港区赤坂6-5-30

Tel. 03(3584)7418 (財)鹿島学術振興財団

会 合 記 録

8月4日(火) 機関誌編集委員会 7名

会員名簿発行について

本年11月末を目標に、「会員名簿」を3年ぶりに刊行することとなりました。会員の皆様方には、原簿の訂正作業、広告主の紹介など、多大のご協力、ご支援をいただきたいと考えております。

皆様のお手元に置いていただいで頻繁にご利用いただけるような名簿作成をめざしたいと存じますので、よろしく願います。

名簿刊行委員長 上田 徹